安永徹・市野あゆみと九州交響楽団の仲間



シューマン
ピアノ四重奏曲 変ホ長調 作品47

ウェーベルン
弦楽四重奏のための緩徐楽章※

トゥリーナ
闘牛士の祈り 作品34※

ワインガルトナー
ピアノ六重奏曲 ホ短調 作品33

※ウェーベルンとトゥリーナはコントラバスを加えた五重奏で演奏

2027 **3.11** THU **19:00 開演** [18:30 開場]

浜離宮朝日ホール
東京都中央区築地朝日新聞東京本社・新館2階

主催 朝日新聞社、浜離宮朝日ホール
クリスタル・アーツ

チケット（税込／全席指定）
S席 5,500円／A席 5,000円　U25（25歳以下） 2,500円
*U25チケット（A席エリア）は、公演当日に25歳以下の方が対象です。入場時に年齢の確認できる身分証明書（学生証・免許証など）をご提示ください。
規定枚数に達し次第販売を終了いたします。*曲目、曲順などは変更になる場合がございます。*未就学児童の入場はお断りいたします。
*託児サービスをご利用いただけます（要予約）［ 託児のお申し込み ］イベント託児・マザーズ 0120-788-222

予約・問い合わせ
チケットスペース 03-3234-9999
チケットスペースオンライン
10:00~15:00 ※休業日除く

一般発売
2026.11/26（木）10:00~

プレイガイド
朝日ホール・チケットセンター | 03-3267-9990（日・祝除く 10:00~18:00）
チケットぴあ | https://t.pia.jp/　セブン-イレブンで直接販売
イープラス | https://eplus.jp/　ファミリーマート店内マルチコピー機で直接販売
ローソンチケット | https://l-tike.com/　ローソン、ミニストップ店内 Loppiで直接販売

ヴァイオリン奏者・安永徹、そして安永と長年演奏を共にしてきたピアニスト・市野あゆみを中心に九州交響楽団の若き精鋭メンバーが集結至極の室内楽をお届けします

安永徹・市野あゆみからのメッセージ

F・ワインガルトナーは1863年オーストリアに生まれ、ブラームスから指揮者としての才能を高く評価されていました。ワインガルトナー自身の作品においても、ブラームスやメンデルスゾーンの影響が感じられます。1937年には来日していて多くの公演を指揮しています。プログラム中のピアノ六重奏曲、この曲は非常に珍しい編成でレパートリーが少なく、オーケストラのようなシンフォニックな響きでロマンティックな素晴らしい曲です。今回の共演者は、今までに演奏する機会を通して深く共感でき、再度演奏できることを嬉しく思います。



安永徹 | ヴァイオリン

1951年福岡生まれ。1964年より江藤俊哉氏に師事。桐朋学園高等学校音楽科を経て1974年に同大学を卒業。在学中に第40回日本音楽コンクールで第一位を受賞。1975年よりベルリン芸術大学でM.シュヴァルベ氏に師事、1977年にベルリンフィルハーモニー管弦楽団に第一ヴァイオリン奏者として入団、1983～2009年まで同楽団の第一コンサートマスターを務める。その間、ベルリン弦楽ゾリステンのリーダー、ベルリンフィル・カンマーゾリステンの第一ヴァイオリン奏者、又、ソリスト、室内楽奏者としてヨーロッパ、日本、その他各地で多くの演奏を行なう。2006～2022年まで洗足学園音楽大学・大学院客員教授。日本音楽コンクールなどの審査員を務める。2009年、ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章を受ける。市野あゆみとの共演等、CDを多数リリースしている。



市野あゆみ | ピアノ

東京芸術大学附属高校で田村宏氏に、同大学で安川加寿子氏に師事、在学中に安宅賞を受賞。1977年に同大学を卒業後、フランスでP.バルビゼ氏に師事、1978年にマリア・カナルス国際音楽コンクール入賞。1978年よりベルリン芸術大学にて K.シルデ、K.ヘルヴィッヒの両氏に師事、同大学でのソリストコンサート試験を最優秀で卒業。その後、同大学の講師を務める傍ら、ソリストとしてベルリン・フィルハーモニーホール他で多くの協奏曲を演奏、又、各地でリサイタルを行なう。室内楽奏者としてもベルリンフィル・カンマーゾリステン他、ヨーロッパ、日本などで多くの演奏を行なう。2006～2022年まで洗足学園音楽大学・大学院客員教授。日本音楽コンクールなどの審査員を務める。安永徹との共演等、CDを多数リリースしている。



葉石真衣 | ヴァイオリン

熊本市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科、同大学大学院修士課程音楽研究科修了。第32回全九州高等学校音楽コンクール金賞受賞。第63回全日本学生音楽コンクール北九州大会ヴァイオリン部門高校の部第1位、全国大会入選。第1回K二重奏コンクール優秀賞受賞。英国湖水地方音楽祭アカデミー、ウィーン夏季国際音楽ゼミナール、草津国際音楽祭アカデミー、安永徹&市野あゆみデュオ・セミナー等、国内外のマスタークラスを受講。小澤征爾音楽塾、アフィニス夏の音楽祭 2026高松に参加。日本演奏連盟主催、新進演奏家育成プロジェクトにて九州交響楽団と共演。第59回熊本県新人演奏会出演。これまでに、東眞知子、山崎貴子、永峰高志、F.アゴスティーニ、松原勝也の各氏に師事。現在、九州交響楽団、九州室内合奏団ヴァイオリン奏者。



ブライアン・ルー | ヴィオラ

アメリカ合衆国ユタ州出身。インディアナ大学ジェイコブス音楽院でアター・アラッド、ミミ・ツヴァイク、エドワード・ガズレアスに師事し、2015年修了。タングルウッド、スポレート、ドメーヌ・フォルジェ、アフィニス夏の音楽祭などに参加。第40回国際ヴィオラ大会ではマスタークラスを受講。グァルネリ、ジュリアード、コンコード、バシフィカ、東京カルテット等で室内楽の研鑽を積む。2012年ユタ室内音楽コンクール・グランプリ、2014年クットナー・カルテット・フェローシップ賞受賞。2015～2018年兵庫芸術文化センター管弦楽団を経て、2018年より九州交響楽団ヴィオラ奏者。現在、首席代行を務める。



山本直輝 | チェロ

10歳よりチェロを始め、東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て、同大学院修士課程を修了。大学内において安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞を受賞する。これまでにチェロを松波恵子、植木昭雄、山崎伸子、藤森亮一の各氏に師事。全日本学生音楽コンクール、ビバホールチェロコンクールなど、多数のコンクールにおいて上位入賞。
ソリストとして、神戸市室内管弦楽団、藝大フィルハーモニア、九州交響楽団と協奏曲を共演し、いずれも好評を博した。室内楽奏者としても、東京・春・音楽祭、ラ・フォル・ジュルネなどをはじめ数多くの演奏会に出演しており、ARC Trioのメンバーとして2016年度青山音楽賞を受賞するなど、幅広く活動している。2018年1月より九州交響楽団首席チェロ奏者。福岡国際音楽大学非常勤講師。



皆川直輝 | コントラバス

福岡県 那珂川市出身。都築学園福岡第一高校 音楽科、東京藝術大学を卒業。
オーディションに合格し、コンクールグランプリを受賞し、ソリストとして九州交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団、大阪交響楽団と共演。室内楽では、コントラバス四重奏で大学内の木曜コンサートへ推薦を受ける。小澤征爾音楽塾や北九州音楽祭に参加。
これまでに、吉浦勝喜、時津りか、幣隆太朗、西山真二、池松宏、吉田秀、石川滋の各氏に師事し、Matthew McDonald、Thomas Martin、Edicson Ruiz、小山貴成、河原泰則、黒木岩寿、星秀樹の各氏のレッスンを受講。九州交響楽団コントラバス奏者、エリザベト音楽大学講師。和光音楽アカデミー講師。福岡大学交響楽団パート・総合トレーナー。